



第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

創立/1986年2月19日 (会長)稲川 一 (幹事)月井 雅夫
例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

第1272回例会

2013年1月9日

本日のプログラム

理事会 11:15~12:00
例会 12:30~13:30
卓話 新年に向けて
~会員ひとこと年賀~

次回のプログラム

例会 12:30~13:30
卓話 株式市場に見る日本再生
大和証券(株)池袋支店
支店長 前田正学会員
紹介者 櫛田隆治会員

♪ 本日のソングリーダー 稲川 一 会員 ♪

会長報告

IMホストクラブの王子RCより11月に行われた北分区分合同例会・IMのDVDが届きました。ご覧になりたい方は事務局に置いておきますのでお申し出ください。

尚、記念誌もお送り頂けるとの事、届き次第皆様へお渡しいたします。

幹事報告

- 事務局のお休みを再度ご報告します。
12月28日(金)~1月4日(金)まで事務局が休業になります。よろしくお願いします。
- 1月9日(水)は新春初例会です。卓話はございません。会員の皆様に新年に向けて「会員ひとこと年賀」をいただきますので準備の方よろしくお願ひします。

■ビジター

板橋セントラルRC 朝岡 勇様

■出席報告

会 員	出席参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	12月12日分 修正出席率
34名	31名	25名	6名	80.65%	87.50%

年間100%出席表彰

10年間皆出席

滝澤 宏会員

ニコニコBOX

稲川会員/家族夜間例会では、親睦委員会の皆さん、おつかれ様でした。おかげ様で、楽しい時間を作っていただきました。また、渡辺さんにもお心づかいいただきまして、ありがとうございます。感謝申し上げます。

浅原会員/忘年夜間例会で、ジャンケンゲームで最後まで勝ち残り、素晴らしい賞品をいただきました。感謝!

高崎会員/長い間、たいへんお世話になりました。

■ニコニコの累計

12月 89,000円
累計 585,253円



1月のお祝い

【会員の誕生日】

浅原英明会員 1日
滝澤 宏会員 2日
山元 巖会員 5日
細田梯治会員 30日

【夫人の誕生日】

山元美代夫人 1日
鈴木貴子夫人 5日
時友珠衣夫人 19日
滝澤千枝子夫人 20日

【結婚記念日】

細田梯治・新子ご夫妻 24日

KEIBA の楽しみ方

稲川 一会長



父親が競馬好きだったこともあり、幼い頃からよく競馬場に連れて行かれました。たぶん父は母親の手前、幼児である私を連れて行ったほうが、体裁が良かったのだと思います。

幾度か通ううち、私は幼心にもアスリートであるサラブレッドの美しさに魅了されました。それと同時に、レースに勝った馬とウィナーズサークルで記念撮影に収まる馬主（バヌシではなくウマヌシというのが通）の姿に憧れました。「いつか自分も、自分の馬とあそこに立ってみたい」。いつしかそんな夢を強く持つようになっていました。

ところが歳を重ねるうちに、あの場に立つのは並の経済力では難しい世界であることを知り、夢は挫折しかかっていました。そんなあるとき、1頭の競走馬を複数の会員で持つクラブがあることを知ります。クラブによっては1頭あたり40口、100口、中には400口と持分の違いがあるので、クラブを選択すれば自分のできる範囲で「オレの馬」を持つことができるのです。「これだ！夢を実現させるにはこれしかない！」。すぐに某クラブに入会し夢を追いかけて始めたのが25年前のことです。

まず第一歩は、前の年に産まれたクラブが所有する数十頭のサラブレッドの中から、1頭を選んでそれに一口出資することから始まるのですが、総額がビックリするような金額の馬でも、口数が口数なので普通のペットショップにいる血統書付きの犬や猫のそれと大差はありません。また、月々掛かる牧場や厩舎の費用も、口数で他の会員と均等割りになるので家で飼うペットよりは掛からないはずだし、散歩（？）させる手間もいりません。もちろんレースで獲得した賞金は口数に応じて配当されますので、「オレの馬」は「オレのペット」と思うことにしました。

いざ愛馬がレースに出るようになると楽しみはど

ンドン増えるのですが、そこは勝負の世界。なかなか思うようにいきません。何年もクラブに在籍していながら勝利を体験したことがない会員もかなり多いと聞きました。生き物だから育成中のケガや病気で競走馬になれないものもできます。「オレの馬」は勝つことができるのだろうか。勝ってくれなければ夢は叶わないと心配もしましたが、幸運にも、意外と早くその時は来てくれました。

最初の愛馬が無事デビューして4戦目でした。目の前で愛馬が先頭ゴールした瞬間、頭の中は真っ白になり、次への行動をどうしたらいいのか分からなくなりました。クラブの係員の誘導でやっとウィナーズサークルにたどり着きましたが、その場に足を踏み入るとヒザが震えてコケそうになりました。記念撮影では隣にいる愛馬の体温を感じたとき、不覚にも目が潤んでしまいました。夢が叶った瞬間の写真は、笑顔ではありましたが少々引きつっていました。

歴代の持ち馬で、一番の活躍馬は『ダンスインザムード』。04年の桜花賞、06年のヴィクトリアマイルというビッグレースを勝利してくれたのです。競馬を多少でもかじった人ならば、知らない人はいない一時期のヒロインでした。彼女はアメリカや香港の国際レースにも遠征し、アメリカでは優勝することもできました。さすがにアメリカまでは応援に行けなかったのですが、早朝の衛星生中継を家族全員で観て声援を送り歓喜したものです。家族といえば、私の娘は私の影響もあって以前から競走馬に興味を持っていましたが、妻はそれに冷たい視線を送っていました。しかし、現金なものでムードの活躍により態度が一変。そのころから「オレの馬」は「我家の馬」になってしまいました。ダンスインザムードはすでに現役を引退し母親になっています。毎年デビューする彼女の子供たちの活躍が楽しみでなりません。

中央競馬は主に土日開催されます。愛馬が出走予定の週は、ゴルフ場に行くか、競馬場に行くか、迷い悩むのもこれまた楽しいものです。

